

# KiRaRi

## 小樽歯科衛生士専門学校同窓会

### ☆目次☆

☆会長挨拶	1
☆小樽歯科衛生士専門学校 学校長挨拶	2
☆改修後の小樽歯科衛生士専門学校 図面	3
☆平成20年度定時総会	4
☆会計報告・監査報告	5
☆平成20年度親睦会	6
☆新幹事紹介	7
☆ほっ・・・とタイム	8
☆「KiRaRi」波瀾万丈シリーズ第1弾！	9
祝！藤澤雅子氏 会員から博士誕生！	
☆北海道歯科衛生士会小樽支部よりお知らせ	10
小樽市歯科医師会事務局よりお知らせ	
☆くりぼっちの小樽散策 (Vol.2)	11
☆みんなの掲示板・編集後記	12

### 小樽歯科衛生士専門学校校歌

作詩 河野文一郎  
作曲 木村雅信

一、波のひかり 揺れてまどろむ  
花のかげに 泉あり  
われらつどう 街角に湧く  
人あたたかき 愛と知と技をつちかい  
我が学び舎よ いのちあふれよ

二、ふるさとを めぐり連なる  
山のかなた 輝きを増す  
われら仰ぐ北の星座 胸にはくくみ  
闇ふかきほど 星かけを  
我が学び舎よ 灯がかげよ

三、雪の炎 もえる小樽の  
海のうえ われら夢む 冬の虹  
わが熱き胸 ほとばしり出て  
病む人の胸にとどけと  
わが学び舎よ 虹に輝け

### 気持ちを新たに

小樽歯科衛生士専門学校同窓会会長 八木明美

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度定時総会にて、会長に就任いたしました八木明美です。4期目を迎える事となりましたが、気持ちを新たに2年間の任期を務めたいと思っております。今まで同様、会員にとって親しんでいただけるような身近な会として活動し、皆様のご意見ひとつひとつを取り入れながら運営していく方針で、役員全員の協力のもと、臨む所存です。

今年の4月に二年制最後の生徒となる42期生が入学し、来年度から三年制へと移行される我が母校は、夏休み中に校舎の改修工事を行いました。次年度には、皆様に母校の校舎をごらんいただける機会を設けられたらと思っております。三年制につきましては、前回の同窓会だよりにて三年制移行特別実行委員会委員長 長谷川修三先生よりご説明をいただいておりますが、今回のだよりにて学校長より改めてお話を頂いております。

現状報告としましては、新会員として40期生35名を迎え、現在の会員数は1,466名となりました。4月12日ニュー

ポートにて開催しました定時総会には、31名の同窓会会員に出席を頂きました。協議事項として、役員改正、同窓会の備品としてノートパソコンの購入、発送費について、同窓会会則「役員 第10条 監事の定数」の件について協議され、議決されました。議決内容につきましては、同窓会だよりの総会報告をご覧ください。

総会終了後、恒例の親睦会に34名が参加され、イタリア風無国籍料理に舌鼓を打ち、楽しい語らいの時間はあっという間にお開きとなりました。

この席にて学校長である熊澤隆樹先生よりご挨拶をいただき、小樽歯科衛生士専門学校が来年度より三年制となり、校舎の改修工事についての説明を頂き、私達同窓会の同窓会室を校舎内に設けてくださる事をお約束してくださいました。学校と同窓会との活動の住み分けをするために、パソコンの購入を指示してくださったのも学校長です。これからも学校と同窓会はお互い協力しながら活動を続けていく事をお約束してくださいました。

編集委員会では、新委員長に5期栗林文子さんが選出され、この第3号より活動しております。今回から活躍している同窓生にスポットを当てる特集が始まりました。私達と同じ同窓生をこれからも取り上げていく予定です。

また、住所変更についてのお知らせも載せております。

名簿管理の庶務と総会案内の整理をしている役員が違うため、総会案内で変更の連絡を頂きますと、名簿変更がなされない場合があります。住所変更等の連絡は、お手数ですが同窓会名簿のはがきかFax・メールにてお知らせください。

次年度の協議事項としては、同窓会の支部化を考えております。会員の人数が1,466名となり、小樽以外に在籍していらっしゃる会員の交流をより深めていくためには、必要と考えております。皆様のご意見をお寄せください。今年度もよろしくお願い致します。



### 「今、学校は！」

小樽歯科衛生士専門学校 校長 熊澤隆樹

学校もいよいよ三年制に向けて最後の準備段階に入っています。夏休みの始まった7月26日から、昨年の1期工事（主に耐震工事）に引き続き、2期工事がスタートして8月25日に終える予定で改修工事が進んでいます。工事費はおおよそ6,500万、その他備品等で1,500万という大事業になりました。

全国156の歯科衛生士専門学校で、歯科医師会立でわずか100名強の会員で維持しているのは本校くらいです。そしてまた、この三年制への移行は会員の絶大な支援無しにはなしえなかった事業でした。本校は開校以来、歯科医療の将来にとって歯科衛生士の存在は欠かすことが出来ないという強い思いが受け継がれて今日に至っています。

今、行われている改修工事を大まかに説明すると、まず、入り口の玄関の開口が広がります。1階は図書室と更衣室、トイレの増設、2階は教室が2つになり、従来の教務室が教室に変わります。3階は、ユニットが1台増設され、先年改修された実習室が教務室になり、4階は実習室と教室に改修されます。それから

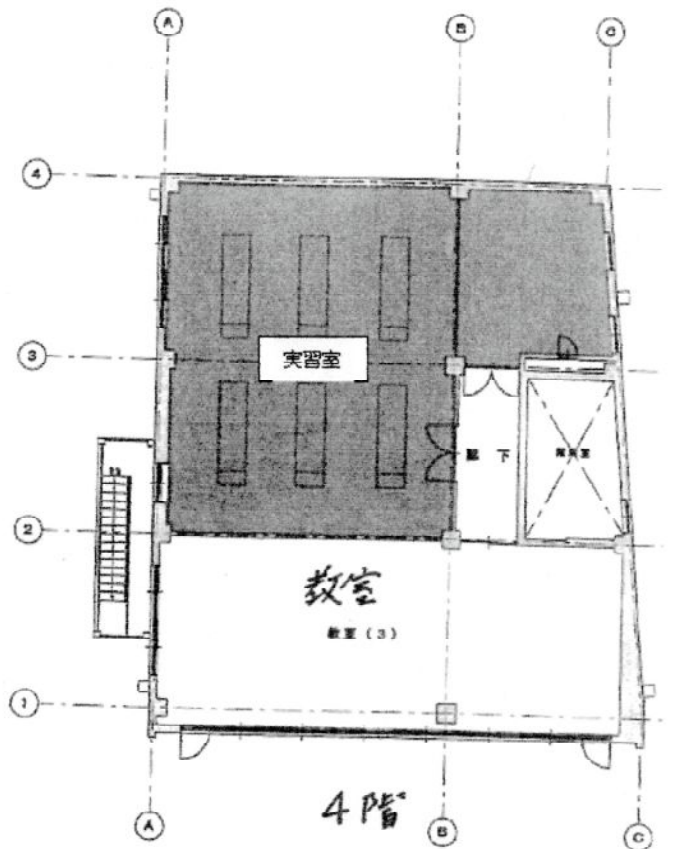
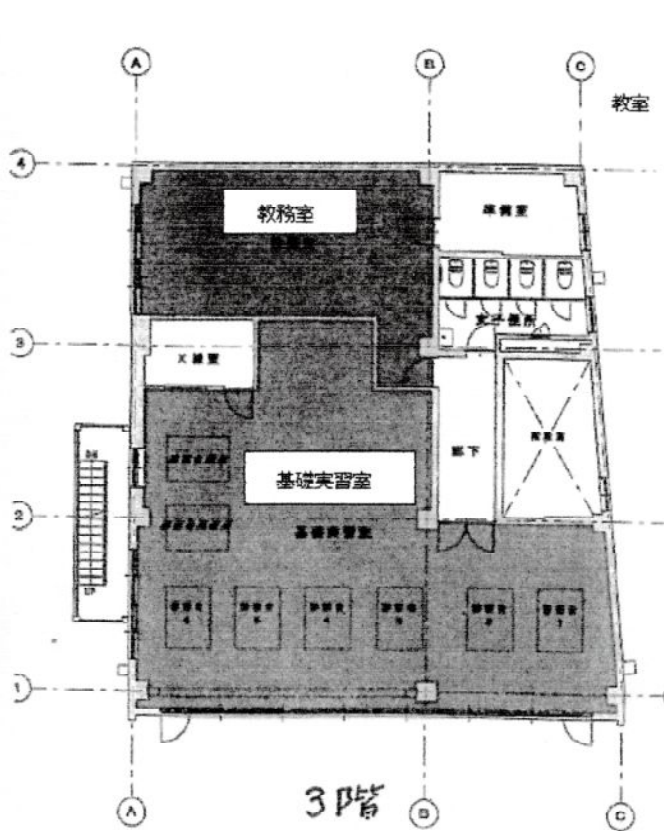
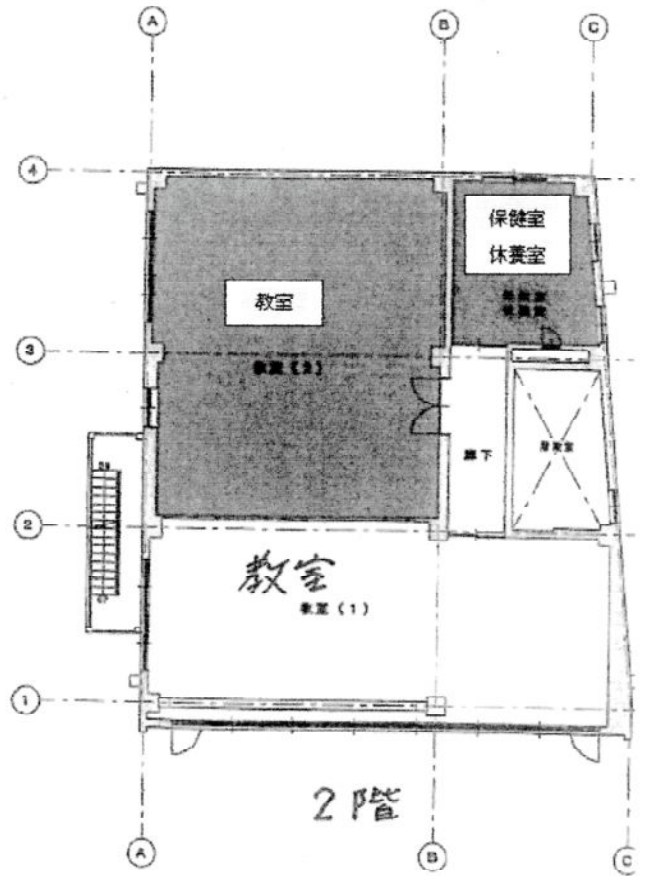
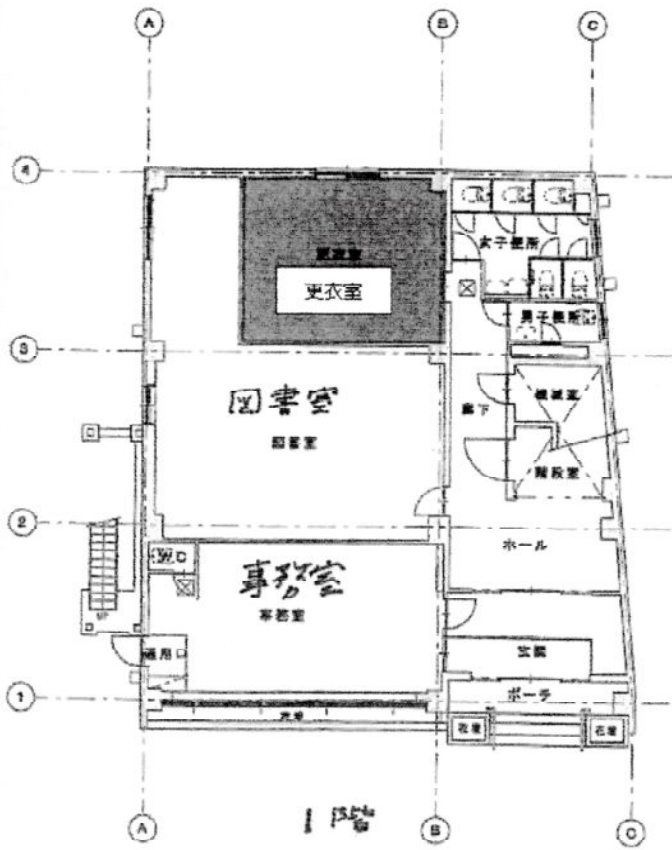


学校周辺が近年様変わりをしています。

向かいの派出所とお隣の食堂（その昔は業界紙の新聞社）がなくなり空き地となっています。ただ、未だに今にも壊れそうな骨董品のお向かいの飲み屋街は健在です。

さて、来年から本校も三年制がスタートし、我々の学校も少子化の波の中で受験者より選別を受けることになります。定員も33名から38名になりますが、私学では全道一安い授業料（三年間で172万）、一年次は2時には授業が終わるという特色を生かし、これまでのように高い国家試験合格率と就職100%を続けてきめの細かい教育をしてまいります。是非とも親子二代にわたる入学をお待ちしています。格別な配慮を学校も考えていますので、ご相談下さい。教育体制では、谷宏先生（北大名誉教授）の指導のもとで小樽ならではの臨床に強い歯科衛生士を、意欲あふれる専任教員と暖かく見守ってくれる臨床現場の歯科衛生士さんのご協力を得て、育ててまいりたいと思っています。同窓の諸先輩の方々のこれまでに変わらないご支援をお願いいたします。





改修後の 小樽歯科衛生士専門学校

## 小樽歯科衛生士専門学校同窓会 平成20年度定時総会

開催日時 平成20年4月12日

開催場所 ニューポート

司 会 栗林 文子

1. 開会の辞 副会長 高瀬 佳子
2. 会長挨拶 会 長 八木 明美
3. 来賓挨拶 小樽歯科衛生士専門学校学校長 熊澤 隆樹
4. 議長・副議長選出 議長 佐々木 敦子(12期) 副議長 江川 桂子(8期)
5. 議事録署名人選出 坂井 さつき(38期) 山口 美帆(38期)
6. 報告事項 (全て報告の上、承認される)
  - 1) 平成19年度 事業経過報告 (資料1) 庶 務 角田 裕子
  - 2) 平成19年度 収支決算報告 (資料2) 会計代理 幹事長 尾谷 吉枝  
監 事 藤澤 雅子
7. 議決事項 (全て審議の上、承認される)
  - 1) 第1号議案 平成20年度事業計画案審議 (資料3) 庶 務 角田 裕子
  - 2) 第2号議案 平成20年度予算案審議 (資料2) 幹事長 尾谷 吉枝
  - 3) 役員改選 (資料4)  
新幹事紹介 (40期生) 大坂 唯 増山 瞳
  - 4) その他  
・ 発送費について 発送同窓会だより メール便  
定時総会案内 郵便
8. 協議事項 (協議の上、承認される)
  - ・ 会則 第3章 役員 第10条 監事の定数の件  
1名から1名以上に変更
9. その他 (それぞれについて、承認される)
  - ・ 同窓会室の設置について (校舎の5階に提供される)
  - ・ パソコン購入について (承認され、153,000円でデジカメ・PCバック込)
  - ・ 3年制お披露目のお祝いについて (お披露目があった時点でお祝いを贈る)
10. 閉会の辞 副会長 高瀬 佳子

## 平成20年度 小樽歯科衛生士専門学校親睦会 開催！

今年度の親睦会は、八木会長が隠れ家的存在として大事にしている多国籍料理店「ニューポート」さんにて、開催いたしました。

来年度から学校が三年制移行となるにあたり、学校と同窓会事務局のあり方などについて、学校長から熱いエールなどもいただく場面や、9期の藤澤雅子さんが北海道大学大学院の博士課程を今春めでたく修められ、お祝いムードにつつまれた一幕などもありました。

### ■お元気ですか？ 江川 桂子(8期)

同窓会の皆様、いかがお過ごしですか？

それぞれの場で、ご活躍の事と思います、8期の江川です。

今…学生達は41期・42期です。時の流れるのは早いものですね…、我が母校も来年度から、3年制に移行との事です。

遥か昔に卒業した私も長いブランクの末、職場復帰をして日々勉強の毎日です。研修会や講演会に参加する時には、懐かしい同窓生との再会もあります。世代の違う衛生士さんとの交流もあります。

聞く所によると、同期会を兼ねて同窓会に出席するという期もあるそうです。毎年楽しみに、遠方からも参加されるそうです。

私達8期も同窓会に集まれたらなあ…と思います。数十年前に、小樽で過ごした多感な1年間…皆で集まれば簡単にタイムスリップして、あの頃に戻れるような気がします。

是非、近いうちに実現したいですね。

### ■同窓会親睦会に参加して 山口 美帆(38期)

小樽歯科衛生士専門学校を卒業してから2年が過ぎ、今回初めて、同窓会親睦会に参加させていただきました。様々な年代の卒業生が集まるということで、多少緊張気味で参加しましたが、みなさん暖かく受け入れてくれ、とても楽しい時間をすごすことが出来ました。

年に一度開かれるこの会は、一年の疲れや悩み事を飛ばしてくれるような、とても癒される会だと実感しました。

先輩、同期、後輩と、同じ学校を卒業した仲間として、楽しい話や悩み事を語り合っ、笑いあって、来年のこの日のためにまた1年頑張ろうと思うような気持ちにさせてくれました。

そして来年は、まわりの同窓生を誘って参加したいと思っています。

小樽歯科衛生士学校は本当に暖かいな、と思いました。

### ■親睦会に参加して 坂井 さつき(38期)

年に一度行なわれる親睦会。私は卒業以来毎年参加しています。(と言ってもまだ歯科衛生士3年目なんですが。)

私は、この親睦会を毎回楽しみにしています。なぜかという、久しぶりに同期に会えたり、先輩に会えたり、先生方に会えたりで、イロイロな話を聞けるからです。

会いたくてもなかなか会えない地方の友達が来ていて、嬉しさもありました。また、先生の顔を見ると、学生の時の事を思い出し懐かしさもありました。こういう時はどうすればいいのか…とか貴重な話を聞かせていただいたり、今だから話せるような話をしたり。

親睦会にはイロイロな楽しさがあります。

参加した事のない人は、ぜひ参加してみてください☆

私はこれからも毎年、参加していけたらいいなあと思っています。

---

## 今年、学校を卒業され会員に仲間入りされたフレッシュ幹事さん 2人から、近況をお知らせいただきました。

---

### 増山 瞳(40期)

晴れて歯科衛生士の免許を取得でき、4月から衛生士として働き始め、学校で実習をやっていた時のように上手く出来ずに失敗ばかりで、同じ職場の人達に迷惑をかけた毎日新しく学ぶことだらけですが、とても新鮮でやりがいのある仕事だと思っています。

しかし、患者様へのコミュニケーションなど人間を相手に行なう事は、とても難しいと感じ、日々苦戦しています。

そして、学生時代には想像できなかったインプラントなどの研修会へ参加することができ、就職先によってはこんなチャンスが与えられない場所もあると思うので、このチャンスを生かし、これからどんどん色々なことを経験して自分のものにできるよう頑張っていきたいと思っています。

増山です

猪井です

### 大坂 唯(40期)

今年の春、小樽歯科衛生士専門学校を卒業し、第40期生となりました、大坂です。無事国家試験にも合格する事ができ、今は歯科衛生士として、日々勉強の毎日をごしています。

学校で勉強した事を最大限に生かし、頑張ろうとしていますが、なかなかうまくいかず悩みがたえません。胃に穴があくのではないかと思うことも度々ありますが、最近趣味を見つけることができました。

働くようになって、世界観が広がりいろいろな事に挑戦してみたいと思うようになりました。

歯科衛生士としても、人間としてもまだまだこれからなので、向上心を忘れずに楽しく頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

# ホットタイム

ほっと一息、リラックス。…  
ちょっと作ってみませんか？

## 1品目 豆腐と枝豆のコラボ

### ■材料（4人分）

木綿豆腐	1丁
枝豆	10g
しらす干し	大さじ3
卵	1個
スキムミルク	50g
しょうが汁	小さじ1
塩	小さじ1/6
こしょう	少々
しょうゆ	小さじ1
揚げ油	適宜



### ◆つくり方

- 1 木綿豆腐をさらしで水気を切る。
- 2 枝豆をゆで、みじん切りにする。
- 3 1の豆腐に卵、スキムミルク、しょうが汁、しょうゆ、塩、こしょうをよく混ぜ、さらにしらす干し、枝豆を混ぜる。
- 4 3を丸めて油で揚げる。

## 2品目 卵なしあっさりレモンパイ

### ■材料（直径21cmのパイ皿1枚分）

#### <パイ生地>

中力粉	150g
バターまたはショートニング	50g
水	約50cc
塩	1.5g(小さじ1/5)

#### <レモンクリーム>

A	ハチミツ	50~70cc
	エバミルク	1缶(170g)
	レモン汁	1/2個分
	レモンエッセンス	少々

粉寒天	2g(小さじ1)
水	100cc



### ◆つくり方

#### <パイ生地>

- ①小麦粉をふるい、油脂を加え手で混ぜ込む。さらさらになったらまん中にくぼみを作り、水と塩を入れてまわりから混ぜていく。ひとかたまりになったら、3つに折り伸ばしを4・5回繰り返して、30分以上冷蔵庫で寝かせる。
- ②200℃のオーブンで約15分空焼きしておく。

#### <レモンクリーム>

- ①粉寒天と水を鍋に入れて火にかけ、かき混ぜながら完全にとかす。
- ②ボウルにAの材料を全部入れて混ぜ合わせ、とかした寒天液を加える。
- ③焼いておいたパイ生地に②を流して、冷蔵庫で冷やしかためる。



ハチミツ入りのサワークリームをぬって、  
レモンの輪切りを飾ったら、パーティー  
用のおしゃれなケーキになりますよ。

# KiRaRi 波瀾万丈シリーズ 第一弾！

～同窓生初の歯学博士誕生！ 藤澤雅子先生～

同窓生の皆さんは、小樽歯科衛生士専門学校で、生き生きと教鞭をとられていた藤澤先生を覚えていらっしゃいますか？現在は、札幌の吉田学園医療歯科専門学校の学科長として、お忙しい日々を送っていらっしゃ

いますが…実は今年3月、めでたく北大大学院の博士課程を修められ、歯学博士とられました。今回は、お忙しい中、時間を割いて、我々の突撃取材に快く応じてくださいました。

Q：藤澤先生が、高校を卒業されてから進まれた学業成就までの道のりを教えて下さい。

A：高校卒業後、小樽の歯科衛生士学院に進み、卒業後は札幌の歯科医院で臨床を7年経験しました。その後、小樽歯科衛生士専門学校の専任として5年教職に就き、思うところもあり、夢の女子大生(?)を経験するべく、北星大学に入学し、4年後、認定心理士の資格をいただきました。

しかし、認定心理士になるための実習を受けたものの、どうもこの職業は性に合わない気がして、ためらっていた折も折り、久しぶりに母校で歯科衛生士の学生教育に復帰する機会に恵まれ、それぞれの学生の成長ぶりには目を見張るものがあり、感動すら覚えました。やはり、教育の仕事が自分は好きなんだ！そう確信いたしました。

その後、北大の病理学講座に入り、2年間研究を積んだのち、大学院博士課程を受験し、合格後は森田学教授のもとで4年間、研究させていただき、歯学教育についての論文が審査を通り、歯学博士をいただきました。

Q：博士課程を修めるにあたって、一番楽しかったこと、辛かったことはどんなことでしょうか？

A：辛かったことは、仕事を終えたあと、夜遅くまで勉強しなければならなかったことでしょうか。一番やりたいたいことが、一日の終わりまでできないことが大変辛かったですね。

楽しかったことは、大学に行き、尊敬する教授の方々の講義を拝聴できることでした。それはワクワクと胸踊る時間でもありました。

Q：今後の夢、などございましたらお聞かせください。

A：歯学教育を更に活かすため、大学の教授になりたいですね！

Q：小樽歯科衛生士専門学校の同窓生には、まだ、3年制を卒業した同窓生はおりませんが、1年制、2年制時代の歯科衛生士免許をお持ちの同窓生に向けて、歯学教育の第一人者となられた藤澤先生からのアドバイスをお願いします。

A：しばらく現役から遠ざかっていた歯科衛生士が復帰しようとした時、歯科スタッフや患者様はあなたに何を求めているのでしょうか？手早くきれいにPMTCができるようになることやホワイトニングに使うカスタムトレーが作れるようになることでしょうか？

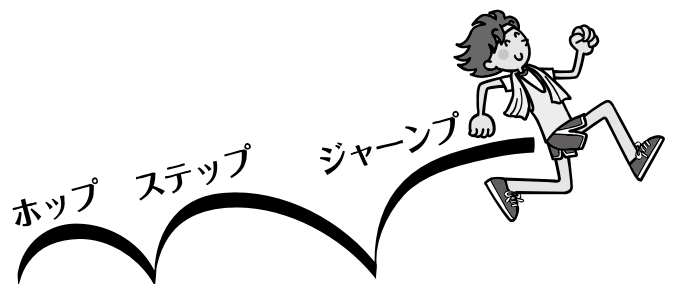
…最新の知識や技術を学び取ることも大切ですが、歯科スタッフや患者様が一番あなたに期待するのは、コミュニケーション能力ではないかと思います。社会人として、妻として、母として、あるいは嫁として、いろいろな経験を積んできたからこそ培われたコミュニケーション能力は、若い人たちのお手本となる貴重な能力です。

自分の役割分担を心得て、歯科医師、歯科スタッフ、患者様との架け橋になることで、まだまだその能力を歯科医療の現場で活かしていただきたいと思っています。

ホップ➡平成2年～札幌の北星大学の社会福祉学科心理学コースに入学

ステップ➡平成13年～北海道大学 口腔医学 口腔病理学講座研究生 向後教授に師事

ジャンピンぐう～！➡平成16年～北海道大学大学院 口腔医学 口腔健康学講座 森田教授に師事





# 北海道歯科衛生士会小樽支部より研修会のご案内

同窓生の皆さん、こんにちは。私たち歯科衛生士会は、歯科衛生士の職能団体として、年間を通じてさまざまな活動をしています。今回は、年内実施分の歯科衛生士会主催の研修会のご案内をいたします。会員外でも、受講できるシステムですので、日進月歩の歯科医療保健の情報ゲットの場としてお役立てください。

## 小児のための筋機能訓練 (MFT) 講師：歯科衛生士 齊藤 しのぶ先生

【日 時】平成20年10月19日(日) 13:00～15:00 【会 場】小樽マリンホール

【参加料】小樽支部会員⇒無料 支部外会員⇒1,000円 非会員⇒5,000円

「みさき歯科」での筋機能訓練の取り組みの実際や治療の流れなどを症例を交えながら、わかりやすく解説していただきます。

## 歯磨剤の知識とカウンセリング法! 講師：歯科衛生士 藤野智佳子先生

【日 時】平成20年11月26日(水) 19:30～21:00 【会 場】小樽歯科衛生士専門学校

【参加料】小樽支部会員⇒無料 支部外会員⇒1,000円 非会員⇒2,000円

洗口剤に続く第2弾は、「歯磨剤の知識とカウンセリング法!」です。歯磨剤にもたくさんの種類があります。どう違うのか実際に色々使用しながら、カウンセリング法も学びませんか?

問い合わせ&申し込み…上記研修会に参加したい方は、下記担当まで、お申し込みください。(準備の都合上、必ず、事前にお申し込みください)

依田ほのか(熊澤歯科クリニック FAX 0134-32-1274)

藤野智佳子(きのした歯科医院 TEL/FAX 011-389-3181)

# 歯科衛生士の人材バンクをご活用ください

小樽市歯科医師会 事務局より

小樽市歯科医師会事務局では、歯科衛生士及び歯科助手に再就職のお手伝いをさせていただいております。常勤、パート(時間や出勤日等調整のできる場合もあります)お申し出いただけましたら、幸いです。また、今現在『子供が小さく働けないけれど、来年の4月からは・・・』『ずっとは無理だけれど、1週間くらいなら…1ヶ月くらいなら…』という場合でも、お気軽にご一報いただけたら、ご相談に応じます。

しばらく、歯科業務から離れていてブランクがある方は相談に応じます。

もしも迷っているようでしたら、一度電話してみませんか?

連絡先 小樽市歯科医師会事務局

電話 (0134) 27-3000

担当 工藤まで

# くりほっちの小樽散策

## 第2回

このページは皆さんが通った小樽歯科衛生士専門学校のある街『小樽』を紹介していくコーナーです。

第2回目は小樽と言えばやはりここ『小樽運河』



大正12年に完成した小樽市の象徴  
1996年に都市景観100選を受賞しました。  
運河保存のために市民運動が起こり  
こうした形で残された運河  
今では小樽の代名詞となっています。

石畳の散策路やガス灯も整備され  
ノスタルジックな雰囲気のある観光スポットに・・・  
冬には『小樽雪明かりの路』メイン会場として、  
夜の運河に浮き玉キャンドルが浮かび  
幻想的な景色になります。



最近では真っ黒に日焼けしたお兄さんが  
観光案内をしながら人力車を引いてくれます。  
メキシコ大統領夫人もサミット終了後  
小樽の町並みを人力車で観光しました。  
話のたねに 一度いかがですか？

## 同窓会役員会からのお願い

### 【住所変更について】

総会出席のはがきで、住所変更の記載がある場合に、総会担当役員と住所管理を担当する役員が違うため、新住所に変更されない場合があります。

記載変更は、必ず、会員名簿に添付しているはがきをご利用いただくか、FAX、メールにてお知らせくださいますようお願いいたします。

同窓会事務局 〒047-0032 小樽市稲穂2-1-14 電話 0134-27-3001

FAX 0134-27-3018

担当：小樽歯科衛生士専門学校 工藤宛 E-mail:otaru-dh@saturn.plala.or.jp

## お知らせ…

来年の同窓会総会と親睦会のお当番幹事は、**9のつく期（9期、19期、29期、39期）**です。お手伝いよろしくお願いいたします。お逢いできることを楽しみにしております。

昨年からはまったくりぼっちの小樽散策コーナー。評判は上々！

小樽のあの場所、今はどんな風になってるの？昔、行ったあのお店、今もあるのかしら？など、くりぼっちが取材してくれますよ。取材してほしい場所がございましたら、事務局（小樽歯科衛生士専門学校0134-27-3001）まで、ご一報ください。

## 編集後記

同窓会会誌「KiRaRi」もあつという間に創刊3号を迎えることとなりました。毎度のことながら、歯科医師会の諸先生や多くの同窓生のみなさんからのご支援のもとに編集できたことを思い返し、心から感謝している次第です。

とうとう来年度の小樽歯科衛生士専門学校入学者から、修業年数が3年になります。あらためて歯科衛生士という職業の奥行きの高さに驚いています。

会員のみなさんにおかれましても、せっかく苦勞して取得した免許です。今は、家庭に入っているけれど、機会があれば、再び歯科衛生士として仕事をしたい…とお考えの会員も多いのではないのでしょうか？そんな会員のみなさんの起爆剤？になればと、その道を究めている会員のご紹介をはじめ、衛生士会小樽支部や歯科医師会事務局からの情報提供等も載せております。ぜひ、ご一読ください。

今後もみなさんに愛され、親しまれ、読み継がれていく会誌となっていくように、編集委員一同、努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

編集委員長：栗林文子（5期）

編集委員：藤川泰恵（12期）大越則子（13期）八木明美（16期）和泉望美（16期）

上口朱美（18期）栗林真弓（35期）松浦景子（39期）